

中部飼料株式会社との資本提携の解消及び業務提携の変更、 並びに新設会社の株式取得に関するお知らせ

伊藤忠飼料株式会社(以下、「伊藤忠飼料」)は、伊藤忠飼料・伊藤忠商事株式会社(以下、「伊藤忠商事」)と中部飼料株式会社(以下「中部飼料」)の間の資本業務提携に関し、資本提携を解消し、業務提携の内容を変更することとなりました。これに伴い、伊藤忠飼料と中部飼料の共同出資(伊藤忠飼料 49%・中部飼料 51%)によるみらい飼料株式会社(以下、「みらい飼料」)の保有する4工場のうち、石巻工場、門司工場及び志布志工場の3工場を会社分割により分離し、当該3工場を承継したみらい飼料の完全子会社(以下、「新設会社」)の普通株式全てを伊藤忠飼料が取得することになりましたので、あわせて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本提携解消及び業務提携変更の内容等

(1) 資本提携解消及び業務提携変更の理由

伊藤忠飼料・伊藤忠商事と中部飼料は、2015年7月31日付けで公表いたしました「中部飼料株式会社との資本業務提携について」のとおり、お互いの強みを総合的に組み合わせ、差別化飼料の開発、製造を推進し、各社の企業価値の向上に繋げることを目的として、資本業務提携を行いました。具体的には、業務提携の確実な推進等のために、伊藤忠飼料、伊藤忠食糧株式会社(以下、「伊藤忠食糧」)及び伊藤忠商事が、中部飼料に資本参加することにより資本提携を行い、また、伊藤忠飼料と中部飼料の共同出資(伊藤忠飼料 49%、中部飼料 51%)によるみらい飼料を設立し、販売面では伊藤忠飼料と中部飼料が個々に行いつつ、製造面では相互に協力し、八戸工場、石巻工場、門司工場及び志布志工場の4工場にて高品質な飼料を共同生産することで業務提携を行ってまいりました。

今般、事業環境の変化を踏まえ、今後の業務提携のあり方に関して協議した結果、従前どおりの形態でみらい飼料を継続するよりも、今後はそれぞれが独自の経営戦略を推進することがより望ましいとの結論に至りました。そのため、資本提携については、当初の役割を果たしたと判断し、伊藤忠商事、伊藤忠食糧及び伊藤忠飼料が保有する中部飼料普通株式全部を売却する方法で解消すること、業務提携については、中部飼料との共同生産事業の対象をみらい飼料の八戸工場1か所に変更することで合意しました。

今後も、伊藤忠飼料は、消費者が求める安心・安全で質の高い畜水産物の供給に向けて、生産者様のご要望に応えるため、優れた特徴のある各種飼料の研究開発及び製造販

売を実行してまいります。

- (2) 伊藤忠商事、伊藤忠食糧、及び伊藤忠飼料が保有する中部飼料普通株式数及び発行済株式数に対する割合

2,111,400 株（発行済株式数に対する割合 6.95%）

- (3) 業務提携変更の内容

みらい飼料が保有する4工場のうち石巻工場、門司工場及び志布志工場の3工場を会社分割により分離し、当該3工場を承継したみらい飼料の完全子会社（以下「新設会社」）の普通株式全てを伊藤忠飼料が取得します。その結果、新設会社は伊藤忠飼料の完全子会社となり、みらい飼料石巻工場、門司工場および志布志工場の生産事業を承継するとともに、みらい飼料は八戸工場1か所において、従前と同様の枠組みにて中部飼料との共同生産事業を継続いたします。これらの拠点を通じて、伊藤忠飼料は各地域のお客様へ引き続き、品質の高い飼料の安定供給に努めてまいります。

なお、伊藤忠飼料及び中部飼料は、それぞれ、2023年9月末日以降、中部飼料保有のみらい飼料の普通株式の全てを伊藤忠飼料に譲渡する方法で共同生産事業を解消することができる権利を有しており、将来的に業務提携全体を解消することを検討しております。

2. 新設会社の株式取得について

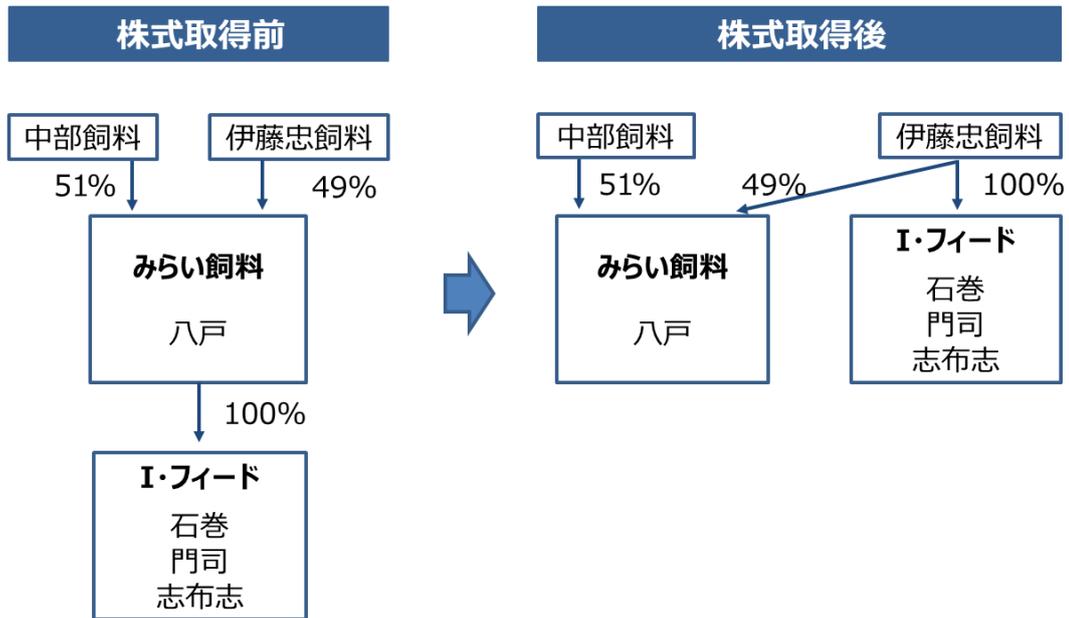
- (1) 新設会社株式の取得日

2021年8月2日(予定)

- (2) 株式取得後の新設会社の概要

(1) 名称	株式会社 I・フィード (予定)
(2) 所在地	東京都江東区亀戸二丁目35番13号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 児玉 卓哉 (予定)
(4) 事業内容	配合飼料の製造
(5) 資本金	100百万円 (予定)
(6) 設立年月日	2021年5月下旬 (予定)
(7) 決算期	3月31日
(8) 出資比率	伊藤忠飼料株式会社：100%
(9) 工場所在地	(石巻工場) 宮城県石巻市 (門司工場) 福岡県北九州市 (志布志工場) 鹿児島県志布志市

(3) スキーム図 (予定)



以上

本件に関する問い合わせ
伊藤忠飼料株式会社 業務本部
担当：山本
TEL：03-5626-3225